

湯中通信

第3号

令和5年6月30日(金)

発行：魚沼市立湯之谷中学校

校長室より



「世の中のひとの心にならひけん
かはるにはやき あぢさゐの花」
樋口 一葉

梅雨のじめじめとした気候は、人の気持ちを憂鬱なものにしがちですが、自然を見渡せば植物の生命を潤し、木々はより濃い緑へと移り変わりこの季節を喜んでいるように思えます。当校では、6月を「教育活動充実期」と位置付けています。梅雨の時期でも子どもたちは学習や特別活動に活力をもち、そして様々な刺激に鋭く反応しながらたくさんの学びを吸収しています。

6月2日に、伊勢みずほさんをお招きして「がん教育講演会」を実施しました。「がんを経験してみんなに伝えたいこと」と題して、湯之谷小学校5・6年生も一緒に学ぶ機会としてお話を聞きました。伊勢さん自身ががんという病気を経験した苦しさや辛さ、それらを通して感じたことや考えさせられたこと。また苦しさや辛さだけでなく、人との関わりで得た喜びや感謝を丁寧で優しい語り口でお話していただきました。講演会を通して、辛いことや苦しいことを言葉にして話すことの大切さ、苦しい時にはSOSを出してよいことなども話されて、以下のような子どもたちの感想がありました。



- がんは悪いイメージしかなかったけれど、がん患者に対して偏見をもつことは失礼だと思いました。
- 今日の講演会で学んだことは「言葉の力」です。一つの言葉で気持ちを軽くできたり未来に希望をもてるようになったりすることを知りました。
- おばあちゃんも乳がんになりました。その時はびっくりして何も言えなかったけれど、「あの時は大変だったね。よく頑張ったね。」と言ってあげたいです。
- 「話すことは放すこと」という言葉を聞いて、話すことによって悩みや困りごとを放すことが大切なんだと思いました。

現在、がん教育講演会をはじめ、スクールロイヤーによるいじめ予防教室、いじめ見逃しゼロスクール集会に向けた6月の人権教育月間、助産師さんからの性に関する指導など、たくさんの人との出会いや体験活動に取り組んでいます。

学校では、毎日の授業の積み重ねを通して、子どもたちが世の中で生きていくための資質や能力を育てています。それと同時に、授業だけでは得ることが難しい人との出会いや体験によって学ぶことができるものもたくさんあります。コロナ禍でも教育活動を工夫しながら取り組んできましたが、今後はより一層、子どもたちが体験活動などを通して多くの学びが得られるよう取り組んでいきます。

中越地区大会活躍の姿より

6月9日のソフトテニス大会を皮切りに、2週間に渡って中体連の中越地区大会が開催されました。3年生の運動部にとっては、これが集大成となる戦いであり、結果によって活動を終える大会でした。勝負に懸ける厳しい表情、点を入れて喜び合う仲間との姿、セットを取られて悔しい中にも前を向こうと顔を上げる姿。弱気な仲間を励ます声。どれも彼らがこの大会で成長し続けている姿でした。勝敗を超えて得るものがそこにはあったと思います。奮闘した生徒たちに拍手を送りたいと思います。また、長期間かつ広域の中で行われた地区大会に際し、応援に駆けつけていただいた保護者の皆様、大変ありがとうございました。これからも引き続きご支援をお願いいたします。



中越地区大会結果



【卓球部】

団体戦

☆予選リーグ

- 湯之谷中 2 - 3 川西中
- 湯之谷中 3 - 0 六日町中

☆決勝トーナメント

- 1回戦 ● 湯之谷中 2 - 3 津南中

【ソフトテニス部】

団体戦

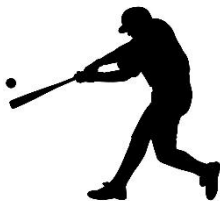
☆南Bブロック予選

- 湯之谷中 2 - 1 塩沢中
- 湯之谷中 2 - 0 堀之内中
- 湯之谷中 2 - 1 大和中

☆決勝トーナメント

- 1回戦 ○ 湯之谷中 2 - 1 寺泊中
- 2回戦 ○ 湯之谷中 2 - 0 東北中
- 準々決勝 ● 湯之谷中 0 - 2 小千谷中
- 代表決定戦 ○ 湯之谷中 2 - 1 三条三中

<県大会出場決定>



【陸上競技】

- 男子100m 本田 文哉 14位 県大会出場
- 男子400m 本田 文哉 13位 県大会出場
- 女子100m 佐藤 琉風 7位 県大会出場
- 女子100mH 佐藤 琉風 11位 県大会出場
- 女子走高跳 星 なのは 9位 県大会出場

【バレーボール】

☆南Bブロック予選リーグ

- 湯之谷中 2 - 0 下条中
- 湯之谷中 2 - 0 六日町中
- 湯之谷中 2 - 0 水沢中

☆決勝トーナメント

- 1回戦 ○ 湯之谷中 2 - 0 三条三中
- 2回戦 ● 湯之谷中 0 - 2 東北中

【剣道】

団体戦

☆予選リーグE

- 湯之谷中 0 - 5 下田中
- 湯之谷中 1 - 3 中之島中

【野球】

☆Bブロック

- 2回戦 ○ 魚沼JBC 14 - 0 燕北中
- 準決勝 ○ 魚沼JBC 7 - 0 岡南中
- 決勝 ● 魚沼JBC 6 - 9 燕中

地区大会報告会

6月26日(月)放課後に、地区大会報告会と表彰を行いました。大会を通して各部・各自が得たことや成長、今後への期待を部長が話しました。後輩にバトンを渡す部活動が多くなりますが、伝統は確実に引き継がれていくことを感じることができました。

剣道部 瀬下琉衣さん

上位進出はできなかったが、自分の出番でない時でも他の選手へのアドバイスをするなど一緒に戦い悔いのない大会だった。1・2年生は、基本技や得意技をしっかり磨き上げ、大会で良い成績を残してほしい。

陸上競技部 本田文哉さん

大会では一步一步を大切に競技し、競技のない時には部員への応援をしっかりと行った。1・2年生は、新部長を中心に互いを支え合う部になってほしい。

バレーボール部 金井月華さん

大会では1本1本全員が集中し、連続失点してもみんながポジティブにとらえて、力を合わせて悔いのない試合をすることができた。

野球部 星 海鈴さん

負けてしまったが、チーム一丸となって悔いのない試合ができた。1・2年生には湯之谷中野球部として誇りをもって頑張してほしい。

ソフトテニス部 富永 愛さん

部員全員が集中して挑むことができた。県大会までチームワークを向上させ、残りの期間、周りから応援されるようなチームを目指して頑張っていく。

卓球部 星 凜遊さん

全員全力で戦ったが悔しい結果となった。大会で見つけた改善点を徹底的に練習してチーム力を高めた。1・2年生には、3年生が出られなかった県大会出場を果たしてほしい。

性に関する指導

- 1年生：「生命誕生」そして思春期を生きている「私」を学ぶ
- 2年生：思春期の「ころ」と「からだ」の変化を学ぶ
- 3年生：湯之谷中学校の3年生と考える「15歳の生と性」

今年度も助産師の酒井由美子さんをお招きして、「性に関する指導」を学年ごとに行いました。思春期を生きる生徒たちにとって、心の不安定さや身体の変化に対する戸惑い等は、毎日の生活を生きづらくしている部分があります。生と性について正しく学ぶことで、自分らしく生きることを肯定的に考えることができる貴重な機会となりました。



- ・両親に文句とか言っていたけれど、頑張って産んでくれた大切な命だから、これからは親に感謝したいです。(1年生)
- ・相手がいないときは妊娠してしまうようなことをどうしてするの?と思うけど、付き合ったら急に意識や気持ちぐっと上がるから、そうは言いきれないかもしれません。なので、そういうことを考えて正しく付き合いたいし、自分のことを理解してくれる人と関わっていきたいです。(2年生)
- ・いのちとは「自分が自由に使える時間の長さ」だけれど、他の人のために使うっていいなと思いました。(3年生)
- ・高校に進学して気になる人ができても、慎重に交際を考えたいと思いました。軽んじた気持ちで人と接することは、自分にも相手にも失礼だと思いました。(3年生)

いじめ見逃しゼロスクール集会

6月29日(木)に、今年度1回目のいじめ見逃しゼロスクール集会を行いました。身近に起きそうな事例を取り上げ、「いじめを許さない」「いじめを見逃さない」ために取るべき行動を縦割りグループで考え、ロールプレイで発表しました。生徒が考えた対応策を分析してみると、

- ①自分で嫌だと言えない場合は、友人に相談して自分に代わって嫌な思いを伝えてもらう。
- ②先生を呼んで助けてもらう。
- ③周りで嫌な思いをしている人の気持ちを察し、嫌なことをしている人の行動を止めさせる。
- ④本当に嫌なことは自分ではっきりと嫌だと言う。

この日、気が付いたことや気付かされたことは、言葉だけでなく日々の行動に反映され、より良い学校を創り上げる生徒の姿に期待です。



7月の予定

教育期Ⅱ期 教育活動充実期

- 2日(日)通信陸上大会
- 3日(月)通信陸上大会
- 4日(火)総合的な学習体験活動
- 5日(水)総合的な学習体験活動
- 6日(木)期末面談(7・10・11日)
- 7日(金)地区PTA(井口新田・大下)
- 12日(水)地区PTA(薬師・鳴倉、東湯之谷)
防災学習
- 14日(金)防災学習
- *以降、告知なし避難訓練あります

- 15日(土)県総体(陸上・ソフトテニス)
- 16日(日)県総体(陸上)
- 18日(火)専門委員会
- 19日(水)夏休み事前指導
- 24日(月)生徒集会
- 25日(火)終業式 音楽部合唱披露
県総体報告会
- 26日(水)夏季休業(~8/23)